

未来のTsubetsu Style ～NEW 愛林のまちつべつ～

H28. 8/21



8班

KJ法のまとめ

★未来のTsubetsu Style★

8班

自然

湖がきれい
自然が美しい
手つかずの自然がある
イチョウの有名人がトがかららしい

空気がおいしい
バーベキューが出来る
夏が楽しい
静かな場所がある

閑静である
心地よい
キャンプ場がある
水がおいしい

農業

農業が楽しい
有機野菜(特産品)
農業はいい仕事
野菜がおいしい
新鮮な野菜がある

林業

林業振興がしたい
木材産業(単独)
有名な木材の会社がある

産業

種類産業を促す
取組が活発
その産業が盛んな
産業がたかぶる
起業者が後押しがある

商業

お店が増える
新しいカフェがある
新しい店が増える
飲食店が少ない
飲食店の高層化
買い物の利便性が少ない
開業している店が多い

施設

建物、光熱費の削減
自由に使えるスペースがない
集まる場所がない
遊ぶ場所がない
空室が多い
空室を有効活用しない
団体の利用が少ない
趣味の活動が少ない
アートなまち(音楽、美術館)

人

個性が強い人が多い
元気な人が増える
若者が少ない
スポーツが盛んな
子どもが遊ぶ場所がない
人気がない
閉校の校舎がそのまま
町営住宅に空きがある
公営住宅が少ない

イメージ

チャレンジ精神が足りない
新しい取り組みが少ない
交通が不便
住みやすいイメージがない
イベントが多い
観光客が多い
新しいイメージ


問題提起

良い点

- 林業/自然/農業/産業
- やる気のある人たちがいる

悪い点

- 津別といえば「これ」といったものがない
- 町民がおすすめるものが決まっていない。



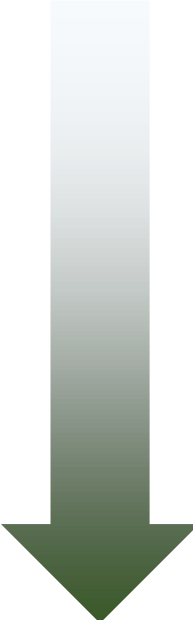
統一性がない
方向性がバラバラ

解決策

concept

“愛林のまち”宣言

による “これ” づくり



目的

昭和57年に「愛林のまち」を宣言しているが、
町民も忘れかけている

方法

もう一回 “NEW愛林のまち” を宣言

結果

住民の意識を高める

解決策

具体的提案

- ・第1～第3次産業の振興と連携
- ・人づくり(歴史・技術等を継承)
- ・お店の看板リニューアル
- ・木のコップでオーガニック牛乳
- ・お土産(特産品)を買える場所の充実(さんさん館、道の駅)
- ・丸太切り大会
- ・キャンプ場(キャンプファイヤー許可)
- ・入籍記念日プレゼント(木の写真たて)
- ・出産記念日プレゼント(木の食器、フォークやスプーン)
- ・植樹・道路沿い

具体例

入籍記念日プレゼント



婚姻届提出時に町から贈呈

二人が希望する日付を入れられたらいいかも・・・。

出産記念日プレゼント

出生届提出時にお祝いとして町から贈呈

誕生日に入れられたらいいかも・・・。



具体例

木工品等の原材料の提供

給食や飲食店での食器利用

- ・地元食材を利用した食べ物の提供
— 新たな特産品の開発と販売施設整備
- ・カフェ(木の器を使う)
(木質バイオマスを使ったコーヒー豆の焙煎、お店の暖房利用)

看板のリニューアル

端材や林地残材の再利用

家畜の敷料、エネルギー利用

畜産業への利用

農業福祉等への利用

農業振興

相乗効果の期待